

H.22年度事業報告書
(平成22年〇月〇日から平成23年〇月〇日まで)

特定非営利活動法人
居宅介護支援事業シオーブ

年度総会、出席者9名
今年度事業報告、
右記が通り。

1 事業の成果
介護認定の相談1件、後日家族共に介護保険課介護認定申請に付き添う
施設の見学サービス、10月(3名(会員外含む)、7月自院訪問2件、8月地域包括
ケア会議 演題「ゲートキーパー養成研修」9月施設見学 サービスのぞみ路
参加(会員外含む)、10月地域包括ケア会議、テーマ「ゲートキーパー養成
研修」相談支援チーム2名参加、11月シンポジウム「新しい介護の在りかたを
1名参加訪問相談1件、12月地域包括ケア会議「生活保護について」
平成23年1月なし、2月講演会「遠隔医療性硬化症の病気の治療について」(2名参加)

2 事業の実施に関する事項
2月総会 研修訪問歯科及び歯歴について

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
特定非営利活動法人居宅介護支援事業所シオーブ	居宅介護支援	7月20日 新潟市 野村 福爪 斎 野村 斎	福爪 斎	1名	2名	0
		11月 24				

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(円)

- 注1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。
- 2 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。
- 3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。
- 4 2の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載し、該当する事業を行わなかった場合は記載する必要はありません。
- 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

H 22 年度 居宅介護支援 会計 財産目録
 H23 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 居宅介護支援 専修学校
 ワーク

科目 摘要	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許有高		
普通預金 銀行 支店		
未収入金		
未収会費 22 年度会費 10 名分	20,000	
..... 前期分	48,000	
流動資産合計		20,000 68,000
2 固定資産		
土地 平米	0	
建物 平米	0	
什器備品	0	
パソコン		
.....		
固定資産合計		0
資産合計		20,000 68,000
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金 銀行 支店	0	
預り金 職員に対する源泉	0	
所得稅	0	
未払金 職員給与 月分	0	
.....		
流動負債合計	0	
2 固定負債		
長期借入金 銀行 支店	0	
退職給与引当金	0	
.....		
固定負債合計		0
負債合計		20,000 0
正味財産		20,000 68,000

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 [] の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別の用紙で作成してください。

H22年度 厚労省介護支援 会計 貸借対照表
 H23年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 厚労省介護支援事業所

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
未収入金	20,000		
.....	68,000		
流動資産合計		68,000	20,000
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			68,000
			20,000
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
未払金	0		
.....			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		48,000	
当期正味財産増加額(減少額)		20,000	
正味財産合計			68,000
負債及び正味財産合計			68,000

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。

注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。

H22年度 居宅介護支援 会計収支計算書

H22年4月1日からH23年3月31日まで

特定非営利活動法人 居宅介護支援事業行
ウーケ

科目・摘要	金額		
I 収入の部			
1 入会金・会費収入			
入会金	0		
会費	0		
2 財産運用収入			
3 事業収入			
事業収入	0		
4 寄付金収入	75,000		
5 その他の事業会計からの繰り入れ	0		
6			
当期収入合計(A)		75,000	
前期繰越収支差額		-203,120	
収入合計(B)			-128,120
II 支出の部			
1 事業費			
居宅介護 事業費	0		
<u>総...会..</u>	16,070		
2 管理費			
・給料手当	0		
・交通費	0		
・通信費	0		
・消耗品費	0		
・水道光熱費	2,000x12		
・雑費...	5,000x12		
3			
4 予備費			
当期支出合計(C)		100,070	100,070
当期収支差額(A)-(C)			-25,070
次期繰越収支差額(B)-(C)			-228,190

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4でお願いします。
 注2 の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉で作成してください。
 注3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加し、経理する必要があります。